



フレッシュ名曲コンサート

新日本フィルハーモニー交響楽団 演奏会



角田鋼亮
(指揮)

©Hikaru Hoshi



河内桂海*
(トランペット)



宮地江奈**
(ソプラノ)

©FUKAYA Yoshinobu/auraY2



池内 響**
(バリトン)

©T.Tairadate

【予定曲目】モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク
ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調*
フォーレ：レクイエム ニ短調**



©K.Miura

2023年12月10日(日) 開場 14:30 開演 15:00

秋川キララホール

チケット好評発売中

[全席指定・税込] 一般 4,000円 キララ友の会 3,500円 学生 1,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

【出演】角田鋼亮(指揮)、河内桂海(トランペット)、宮地江奈(ソプラノ)、池内 響(バリトン)、
新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、キララ合唱団(市民合唱団)※フォーレのみ出演

【主催】秋川キララホール、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 【企画協力】東京オーケストラ事業協同組合

ご予約
お問合せ

秋川キララホール

〒197-0804 東京都あきる野市秋川1-16-1
<http://akigawa-kirarahall.jp>

☎042-559-7500

受付時間 9:00~18:00
毎週月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)

■無料駐車場あり ■JR五日市線 秋川駅下車 北口 徒歩5分

※友の会優待価格での販売は、お一人様各公演4枚までとさせていただきます。

※インターネットでのご予約には事前に無料会員登録が必要です。



指揮 角田 鋼亮 Kosuke Tsunoda

東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクールで第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団響、東京フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団などと共演している。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市立文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。

2018年よりセントラル愛知交響楽団常任指揮者に就任。2016-2020年大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拓いている。 <http://kosuketsunoda.com>



トランペット 河内 桂海 Katsumi Kouchi

愛媛県松山市出身。東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。第20回東京音楽コンクール金管部門第1位。これまでにソリストとして、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。東京文化会館主催「上野 de クラシック」に出演。東京芸術大学在学中に、ガボール・タルケヴィ、マイケル・サククス、ヨウコ・ハルヤンネの各氏のマスタークラスを受講。トランペットを仙波克久、早坂宏明、栃本浩規、菊本和昭、佐藤友紀の各氏に師事。室内楽を古賀慎二、栃本浩規、辻本憲一の各氏に師事。



ソプラノ 宮地 江奈 Ena Miyachi

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所及び新国立劇場オペラ研修所修了。ANAスカラシップにより、ミラノ・スカラ座研修所、バイエルン州立歌劇場付属研修所にて研修。文化庁による令和元年度新進芸術家海外研修制度により、ハンガリーで研鑽を重ねた。第16回東京音楽コンクール声楽部門入選、令和4年度奏楽堂日本歌曲コンクール第33回歌唱部門奨励賞等受賞歴多数。オペラでは、二期会ニューウェーブオペラ『アルチーナ』モルガーナ、二期会『後宮からの逃走』ブロンデ、日生劇場『ヘンゼルとグレーテル』眠りの精/露の精や、日生ファミニリーフェスティバル『アラジン』シリーズで主要キャストを務める他、2022年には二期会『フィガロの結婚』にてスザンナに抜擢され、その演技は絶賛を博した。また、コンサートにおいてもベートーヴェン「第九」、モーツァルト及びフォーレ「レクイエム」等の他、A.バッティストーニの指名により「ソルヴェイグの歌」のソリストを務める等活躍、高い評価を得ている。二期会会員。



バリトン 池内 響 Hibiki Ikeuchi

兵庫県姫路市出身。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽(オペラ)専攻修了。2013年、第25回宝塚音楽コンクール第1位及び会場審査員特別賞受賞。2015年、日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロールでオペラデビュー。2017年に渡伊。ミラノで研鑽を積み、2018年に第56回ヴェルディの声国際コンクール入選。2019年には、第20回リヴィエラ・エトゥルスカコンクール、第5回G.B.ルビーニ国際コンクール、そして第10回サルヴァトーレ・リチートラ声楽コンクールにそれぞれ優勝。同年、イタリア・オルテ市およびマッサ・マリッティマ市主催「リリカ・イン・ピアッツァ」にて『ラ・ボエーム』マルチェロ役でヨーロッパデビュー。

帰国後、2021年、日生劇場『ラ・ボエーム』マルチェロ役で出演し絶賛された。2022年、第20回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞を受賞。2023年は宮崎国際音楽祭「仮面舞踏会」レナート役、日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会『道化師』シルヴィオ役などのオペラ作品や各地で開催されるベートーヴェン「第九」公演への出演が予定されている。第37回姫路市芸術文化奨励賞、第25回坂井時忠音楽賞、2020年兵庫県芸術奨励賞の各賞を受賞。



管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic

1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動を精力的に行う。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任。歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(75~79年)、第2代音楽監督・井上道義(83~88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003~13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(16~21年)。ダニエル・ハーディングが Music Partner of NJP(10~16年)、インゴ・メッツマッハーが Conductor in Residence(13~15年)を務めた。新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの音楽監督に久石譲(2004年~)、久石は新日本フィル Music Partner(2020年~)も歴任。

受賞歴に三菱信託音楽奨励賞、三菱UFJ信託音楽賞、ミュージック・ペンクラブ音楽賞等。

2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。

■公式ウェブサイト: www.njp.or.jp ■公式ツイッター: @newjapanphil ■公式 Facebook: /newjapanphil ■公式 Instagram: /newjapanphil



合唱 キララ合唱団 Kirara Choir

秋川キララホールによって2013年10月に創設された合唱団。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2年間活動を休止していましたが、昨年3年ぶりに活動を再開。山神健志さんのあたたかくも辛抱強いご指導とピアノの松本智恵さんによる気配り十分なサポートのもと、4月以来、金曜日の午後に練習を積んでいます。お客さまおひとりおひとりに「歌の力」が届くことを祈っています。



合唱指導 山神健志 Takeshi Yamagami

1973年生まれ。自由学園最高学部卒業、東京芸術大学卒業後イタリアに留学。帰国後、合唱指揮者として活動を開始。現在は、児童合唱から大規模な混声合唱まで多くの合唱団の常任指揮者をつとめるほか、各地で市民参加による公募合唱団を指導。最近ではアンドレア・バッティストーニ指揮のヴェルディ『レクイエム』(2017年) オルフ『カルミナブラーナ』(2018年) マーラー『交響曲第8番』(2019年) ウォルトン『ベルジャザールの饗宴』(2020年)の合唱指導を担当し好評を博す。その確かな指導は共演した内外の指揮者や合唱団員から信頼されており、2023年にはバッティストーニ指揮ベリリオーズ『レクイエム』やヨス・ファン・フェルトホーフ指揮ハイデン『天地創造』公演などの合唱指揮を務める。また、オーケストラと歌う素晴らしさを子どもから大人まで広く体験してもらおうと精力的に活動し、これまでにジョン・ラッター『子どもたちのミサ』(オーケストラ版日本初演)、上田真樹『あらしのよるに』(オーケストラ版委嘱初演)をはじめ、多くのコンサートを企画、指揮している。オーケストラ指揮の分野でも特に宗教音楽での評価が高い。



ピアノ 松本智恵 Chie Matsumoto

国立音楽大学音楽学部器楽学科(ピアノ)卒業。第8回多摩六都フレッシュコンサートオーディション合格、同コンサートに出演。イタリア、サンタマルゲリータにおいてサマーセミナーに参加。同ファイナルコンサートで伴奏を務める。ハイドン『天地創造』、バッハ『マタイ受難曲』のチェンバリストとして、フォーレ『レクイエム』、ブラームス『ドイツレクイエム』、ヘンデル『メサイア』のオルガニストとして出演。NHK-FM「名曲リサイタル」に文屋小百合の伴奏者として出演。現在ソロ活動と共に、声楽家との共演を中心に多数のコンサートに出演。吹奏楽団、児童合唱団、混声合唱団のピアニストとしても活躍している。あきる野市在住。キララ合唱団専属ピアニスト。

